

# 平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	道路維持事業			会計	01	款	03	項目	02	02	大事	01	小事	02	
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			主管課		道路管理課								
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			主管課長		遠藤 茂								

## 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市が管理する道路	意図	側溝清掃、道路内支障樹木の除去等の適切な管理により、道路機能及び交通環境を安全かつ快適な状態に維持する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道の良好な交通環境を保ち、安全・快適な供用のために必要な維持管理作業。</li> <li>・側溝・集水桝等、道路排水施設の機能維持に係る清掃、並びに清掃等に伴い発生する汚泥・廃棄物等の処理。</li> <li>・視界不良又は危険となる支障樹木の剪定。</li> </ul>			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和45年の開始より、各地域における宅地造成の活発化及び区画整理事業の進展により、市道の管理延長が増加する反面、公共下水道の整備が追い付かない状況にあり、今後は側溝等清掃延長の増加により発生する汚泥の適正処理が課題である。</li> </ul>			

## 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		道路内樹木剪定委託	2	3	1	件	↓↓↓
	道路排水施設等汚泥処理	256	282	229	m <sup>3</sup>	↓↓↓	月別発生汚泥処理の累計数量
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・民地側からの樹木等が市道へ越境し、通行の妨げになっている箇所が多く、その地権者に直接伐採等を依頼している。
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		14,834,386	22,401,781	20,548,530			
事業費(b)(円)		12,070,386	19,389,781	17,802,530			
うち一般財源		12,070,386	19,389,781	17,802,530			
職員給与費(c)(円)		2,764,000	3,012,000	2,746,000			
人役・職員(人)		0.40	0.40	0.40			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者及び車両の通行に際し、安全を確保する。</li> </ul>	取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化に伴い、側溝清掃や樹木剪定の要望が増加傾向にある。</li> </ul>
今年度(H28)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路内支障樹木等については、業務委託を発注し、安全な状態を維持した。</li> </ul>	今後の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道局と連携し、公共下水道の接続を促進するとともに、側溝の蓋掛けを進める。</li> </ul>